

筑西市大規模盛土造成地マップ

筑西市では、谷間や斜面に広範囲の造成を行った地区の把握をするため、平成29年度に調査を実施しました。その調査結果を大規模盛土マップとして公開しています。盛土造成地が身近に存在するかどうかを知っていただく目的で作成したものです。

安心・安全なまちづくりを目指して

近年の大地震では、大規模盛土造成地で滑動崩落が発生し、多くの宅地被害が生じました。今後も大地震の発生が予想され同様の被害が想定されることから、住民の皆様の安全を確保するため、国において「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」(以下「ガイドライン」と表記)が示されました。

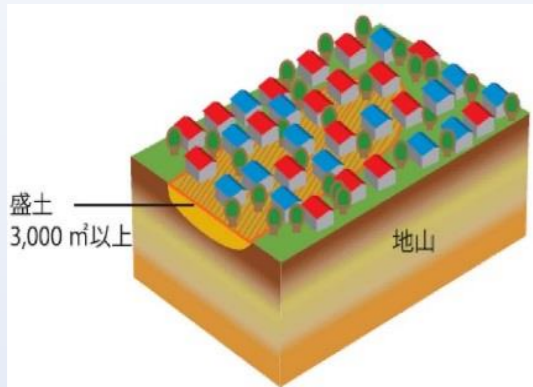
このマップは市民の皆様が身近な大規模造成地の位置を把握し、今後の地震による防災意識を高め災害の未然防止につなげることを目的として公開するものです。

大規模盛土造成地とは

『大規模盛土造成地』は下記に定義される2種類の型があります。

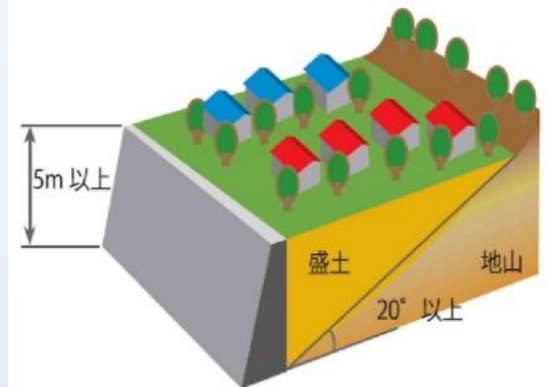
① 谷埋め型大規模盛土造成地

谷を埋め立てた造成地で、盛土の面積が3,000㎡以上のもの



② 腹付け型大規模盛土造成地

傾斜地に盛土した造成地で、地山(造成前の原地盤)の勾配が20度以上、かつ盛土の高さが5m以上のもの



(画像はいずれもガイドラインより)

滑動崩落とは

地震発生時に、盛土全体または一部が宅地造成前の谷底付近や盛土内部をすべり面として斜面下部方向へ移動することです。東日本大震災などの大規模地震では、このような被害が各地で発生しました。



滑動崩落の事例

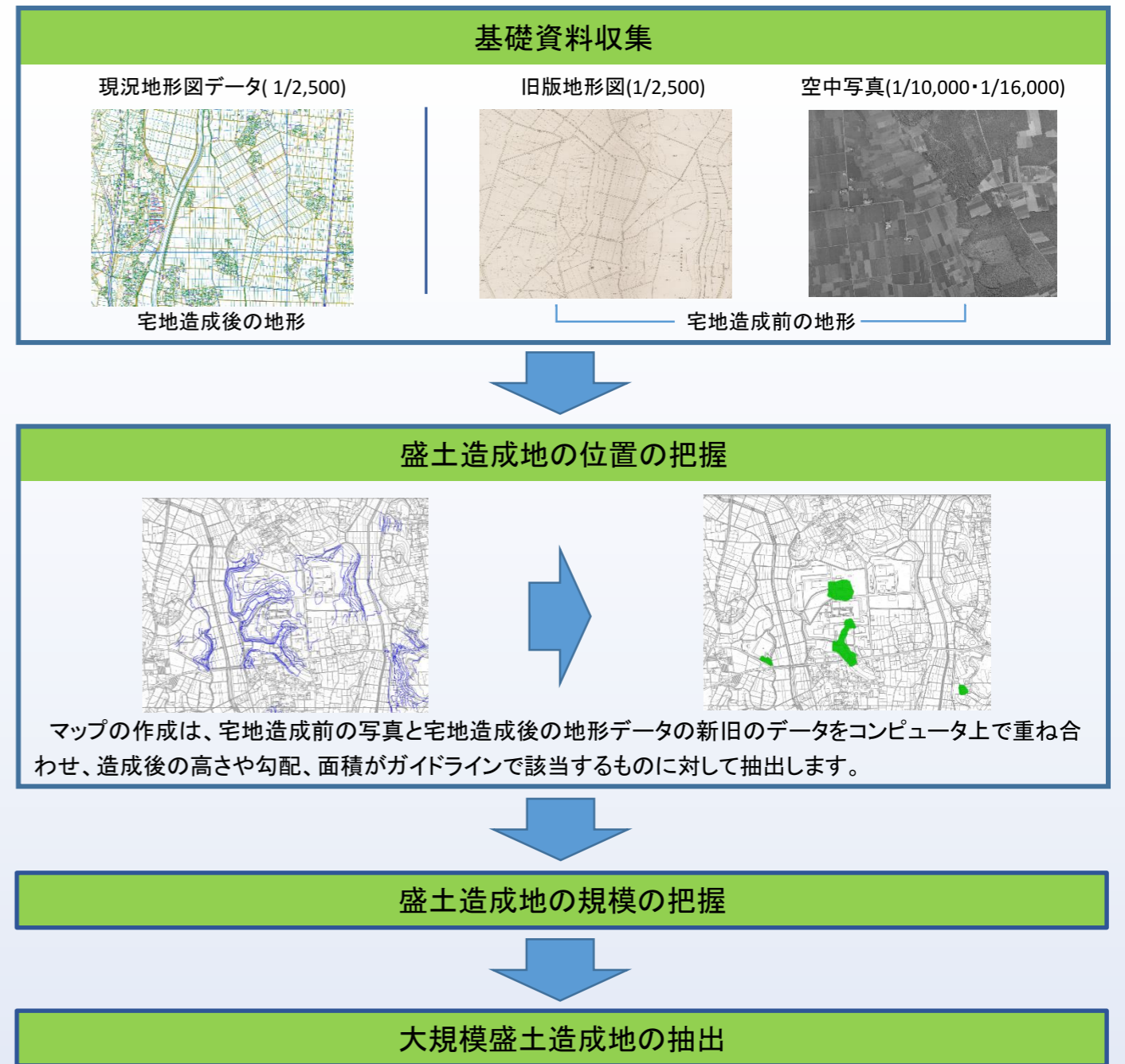


(画像はいずれもガイドラインより)

【宅地耐震化に関するホームページ】

- 宅地防災／国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/toshi/web/index.html>
- 我が家の擁壁チェックシート／国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/crd/web/jogen/pdf/check.pdf>

大規模盛土造成地マップの作成方法



- ※地震が起きた場合、マップに示されている箇所が必ずしも危険というわけではありません。地下水の処理と盛土の締め固めが適切に行われている場合は安全と考えられます。
- ※マップを作成するために使用した造成前の地形図等は必ずしも精度が高くないため、誤差が含まれることを考慮しての縮尺としています。
- ※大規模盛土造成地内の土地ということでは何か特別な手続きが必要になることはありません。また、宅地開発や建築を行う場合でも特別な手続きが加わるということはありません。

【お問い合わせ先】

筑西市土木部宅地開発課
〒308-0031 筑西市丙360番地
電話: 0296-20-1176 FAX: 0296-20-1183
URL: <http://www.city.chikusei.lg.jp/>

平成30年2月作成